

発 言 通 告 書 要 旨 (1枚目/全2枚)

氏 名 辰川 志郎

| 発言番号 |     | 発言事項及び発言要旨  | 備 考 |
|------|-----|---|-----|
| 1    | (1) | <p>公共施設マネジメントについて<br/>小学校について</p> <p>平成 29 年に策定した「加賀市立小中学校の規模適正化に向けて(基本計画)」に基づいて学校規模の適正化を検討してきたが、学習環境や急速に進行している少子化などの社会情勢に対応するため、令和7年6月に計画を廃止している。その後、教育活動や学校運営上の検証・検討を行っているとのことであるが、今後の具体的な方向性を示せ。</p> |     |
|      | (2) | <p>スポーツ施設について</p> <p>これまで利用の少ない施設の廃止などを進めてきたが、サッカー競技などのための施設は専用のもものがなく、市内に分散した施設を利用しているが、他の競技とも重複して利用するため、利用者が不便を感じる場合が多い。そのため、専用のコートを整備し、利用者を集中させる必要があると考えるが、そのような計画はあるのか。</p>                         |     |
|      | (3) | <p>加賀市市民水泳プールについて</p> <p>4月25日にオープンした加賀市市民水泳プールの指定管理者は株式会社エムであり、竣工式でいきなり愛称を発表されたが、ネーミングライツパートナーとして、いつどのような方法で決めたのか。また、契約期間と金額についても示せ。</p>   |     |
| 2    |     | <p>部活動の在り方改革について</p> <p>このたび一般社団法人かが地域・学び共創プラットフォームが設立されたとのことであるが、その法人の柱は、「学びの機会の創出」、「人材の育成」、「安定した資金確保」及び「広報啓発」とのことである。</p> <p>部活動の地域展開にあたって、どのような役割を担うものかと考えているのか。</p>                                 |     |
| 3    |     | <p>ミラノデザインウィーク 2026 展示出展について</p> <p>4月20日から26日までイタリア・ミラノ市で開催されたミラノデザインウィーク 2026 において、北前船伝統的工芸品ネットワークの一員として共同出展したとのことであるが、その成果と今後の展開についての詳細を示せ。</p>  |     |
|      |     |   |     |

# 発 言 通 告 書 要 旨 (2枚目/全2枚)

氏 名 辰川 志郎

| 発言番号 |     | 発言事項及び発言要旨   | 備 考 |
|------|-----|--|-----|
| 4    | (1) | 次世代エアモビリティ事業について<br>目的について<br>旧緑丘小学校跡地で行われているドローンや空飛ぶクルマ<br>において、何を指すものか示せ。  |     |
|      | (2) | 費用負担について<br>6月補正予算において、旧緑丘小学校の整備改修等に5,550<br>万円、ドローンエンジニア会議2026開催業務に300万円、加<br>賀市次世代エアモビリティコンソーシアム運営費に200万円、<br>研究委託事業(エアモビリティベース調査研究等)に100万円<br>の合計6,150万円で、うち国の交付金は、2,925万円、残る3,225<br>万円は市で負担することになるとのことであるが、本来ならば<br>民間の事業であるため、国の交付金以外は当該企業が負担する<br>べきであると考えているが、所見を問う。 |     |
| 5    | (1) | 未来型商業エリアについて<br>開発計画の受入表明の意図について<br>5月15日に開催された議員説明会において、未来型商業エ<br>リア開発計画外部検証チームからの報告を受け、事業継続を決<br>定したとのことであるが、これは開発事業者(株式会社長工)<br>と地権者との間にいまだ合意のないままであっても、市は率先<br>してインフラ整備に着手するということであるのか。  |     |
|      | (2) | 費用の負担区分と市の負担額について<br>開発事業にかかる総費用はどの程度を見込んでいるのか。ま<br>た、その費用の負担はどちらが担うのか。「農地転用許可」「道<br>路、下水・上水、電気の整備」「敷地造成工事」「建物建設工事」<br>「調査費」の負担区分と市の負担分に関して見込まれる負担の<br>額を示せ。   |     |
|      | (3) | 実現までの工程と至らなかった場合の責任について<br>オープンまでの見込み期日を示せ。<br>また、開発が中止された場合や、仮に3年、5年、10年後<br>に撤退した場合の責任はどうなるのか、所見を問う。   |     |
|      | (4) | 合同説明会について<br>現在のところ、事業者と地権者との合意が100%でない以上、<br>行政、地権者、事業者との間で全体の説明会を開催する必要が<br>あるかと思うが、そのような計画はあるのか。  |     |
|      |     |  |     |